

調査概要

【調査目的】

過去9回実施した調査と同様、全国の病院の医用放射線機器導入状況、利用者の評価、今後の導入状況などを調査し、現状を把握する。

また、前回実施の調査結果からの傾向の変化・推移を分析し、医療現場のニーズに合った製品、サービスを提供する為の基礎資料とする。

【調査項目】

1. 導入実態

医用放射線機器の導入状況
医用放射線機器の導入台数
導入時期・買い替えの年数

2. 利用実態

保守点検の実施状況・アフターサービスへの満足度

3. 今後の動向

今後の導入予定

4. 安全管理

安全管理体制の状況

【調査方法】

郵送調査

設置形態、病床数、地域等の割付を調査票発送前に決定し、以下を封入し、調査対象者に郵送。

- ・9頁の調査票
- ・調査対象製品の適用・解釈をまとめた「調査機器摘要表」
- ・調査依頼状
- ・返信用封筒

* 調査期間途中で未回収施設に調査票を再発送。

【調査対象】

1. 調査対象者

全国の病院に勤務する放射線科技師長 1000名

調査対象者の選定は、「全国病院年鑑」（R & D社刊）を使用し、放射線技師長宛で発送。

2. 調査対象施設

国立病院及び大学附属病院

自治体立病院

国公立以外（大学附属病院は除く）病院

注：設置形態、病床数、地域等の割付は事前に決定。

【発送数・回収数】

病院規模	発送数	回収数	回収率
500床以上	400	203	51%
300～499床	200	130	65%
100～299床	200	97	49%
99床以下	200	88	44%
不明	—	—	—
全 体	1000	518	52%

【調査期間】

2012年11月2日～2013年1月7日（調査票発送～締切 * 督促期間含む）